

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 千葉県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	循環器病センター	2	大網白里市	国保大網病院	20
-	佐原病院	3	多古町	国保多古中央病院	21
-	精神科医療センター	4	東庄町	国保東庄病院	22
-	がんセンター	5	横芝光町	東陽病院	23
-	救急医療センター	6	鋸南町	国保鋸南病院	24
-	こども病院	7	香取市東庄町病院組合	小見川総合病院	25
千葉市	青葉病院	8	組合立国保成東病院	国保成東病院	26
千葉市	海浜病院	9	国保国吉病院組合	いすみ医療センター	27
銚子市	銚子市立病院	10	君津中央病院企業団	君津中央病院	28
市川市	リハビリテーション病院	11	君津中央病院企業団	君津中央病院大佐和分院	29
船橋市	医療センター	12	長生郡市広域市町村圏組合(事業会計分)	公立長生病院	30
松戸市	松戸市立総合医療センター	13			
松戸市	福祉医療センター東松戸病院	14			
旭市	総合病院国保旭中央病院	15			
柏市	柏病院	16			
鴨川市	国保病院	17			
南房総市	南房総市立富山国保病院	18			
匝瑳市	国保匝瑳市民病院	19			

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	循環器病センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,000 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	18	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	220	60.6	65.9	69.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	60.6	65.9	69.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.8	14.4	14.7

設立団体の状況		
人口（人）	6,222,666	
決算規模（千円）	1,698,567,724	
標準財政規模（千円）	1,053,813,908	
財政力指数	0.77656	
経常収支比率（%）	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	142.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	64.1
修正医業収支金額（千円）	5,334,051

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,810,320			
1 経常収益	7,460,109			
(1) 医業収益	5,412,820			
入院収益	4,329,568			
外来収益	945,232			
診療収入計	5,274,800			
その他医業収益	138,020			
(うち他会計負担金)	78,769			
(2) 医業外収益	2,047,289			
(うち国・都道府県補助金)	3,663			
(うち他会計補助・負担金)	1,711,290			
(うち長期前受金戻入)	290,577			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	350,211			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,774,306			
2 経常費用	8,774,306			
(1) 医業費用	8,317,565			
職員給与費	4,321,986	79.8	56.0	59.3
材料費	2,042,490	37.7	24.1	19.3
(うち薬品費)	411,304	7.6	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,597,502	29.5	11.1	9.2
減価償却費	566,297	10.5	9.2	10.3
経費	1,335,176	24.7	23.2	27.6
(うち委託料)	714,901	13.2	11.3	12.3
研究研修費	24,678			
資産減耗費	26,938			
(2) 医業外費用	456,741			
(うち支払利息)	159,969	3.0	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,314,197			
純損益	-963,986			
累積欠損金	17,421,492			
経常収支比率	85.0		98.2	96.7
医業収支比率	65.1		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	24.0		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	33.1		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	22.9		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	64.6		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	41,868,680
1 固定資産	32,236,322
(1) 有形固定資産	30,972,747
(2) 無形固定資産	428,856
(3) 投資その他の資産	834,719
2 流動資産	9,632,358
(1) 現金及び預金	3,646,345
(2) 未収金及び未収収益	5,464,046
(3) 貸倒引当金（ ）	19,213
(4) 貯蔵品	541,178
3 繰延資産	-
負債合計	35,109,768
1 固定負債	21,277,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,546,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,731,329
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,068,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,560,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,743,187
(6) リース債務	9,804
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,496,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,763,295
(1) 長期前受金	25,570,405
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	21,807,110
資本合計	6,758,912
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-5,857,980
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-20,759,007
負債・資本合計	41,868,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,790,059	1,790,059
資本勘定繰入	635,487	635,487
計	2,425,546	2,425,546

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	61.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	佐原病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,652 m ²	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	23	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	237	52.9	54.1	56.3
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	241	52.0	53.2	55.4
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	16.5	17.2

設立団体の状況		
人口（人）	6,222,666	
決算規模（千円）	1,698,567,724	
標準財政規模（千円）	1,053,813,908	
財政力指数	0.77656	
経常収支比率（%）	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	142.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	60.6
修正医業収支金額（千円）	2,976,806

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,842,234			
1 経常収益	3,840,567			
(1) 医業収益	3,114,726			
入院収益	1,922,634			
外来収益	976,190			
診療収入計	2,898,824			
その他医業収益	215,902			
(うち他会計負担金)	137,920			
(2) 医業外収益	725,841			
(うち国・都道府県補助金)	2,903			
(うち他会計補助・負担金)	588,657			
(うち長期前受金戻入)	119,140			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,667			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,105,966			
2 経常費用	5,105,966			
(1) 医業費用	4,910,805			
職員給与費	2,964,393	95.2	56.0	59.3
材料費	602,927	19.4	24.1	19.3
(うち薬品費)	216,621	7.0	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	358,713	11.5	11.1	9.2
減価償却費	220,117	7.1	9.2	10.3
経費	1,092,332	35.1	23.2	27.6
(うち委託料)	366,486	11.8	11.3	12.3
研究研修費	8,621			
資産減耗費	22,415			
(2) 医業外費用	195,161			
(うち支払利息)	40,672	1.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,265,399			
純損益	-1,263,732			
累積欠損金	12,303,089			
経常収支比率	75.2		98.2	96.7
医業収支比率	63.4		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	18.9		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	18.9		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	61.0		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	41,868,680
1 固定資産	32,236,322
(1) 有形固定資産	30,972,747
(2) 無形固定資産	428,856
(3) 投資その他の資産	834,719
2 流動資産	9,632,358
(1) 現金及び預金	3,646,345
(2) 未収金及び未収収益	5,464,046
(3) 貸倒引当金（ ）	19,213
(4) 貯蔵品	541,178
3 繰延資産	-
負債合計	35,109,768
1 固定負債	21,277,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,546,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,731,329
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,068,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,560,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,743,187
(6) リース債務	9,804
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,496,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,763,295
(1) 長期前受金	25,570,405
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	21,807,110
資本合計	6,758,912
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-5,857,980
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-20,759,007
負債・資本合計	41,868,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	724,577	726,577
資本勘定繰入	196,513	196,513
計	921,090	923,090

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	61.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	精神科医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	3,798 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	1	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	91.6	89.1	88.1
感染症	-	-	-	-
計	50	91.6	89.1	88.1
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	6,222,666	
決算規模（千円）	1,698,567,724	
標準財政規模（千円）	1,053,813,908	
財政力指数	0.77656	
経常収支比率（%）	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	142.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	63.2
修正医業収支金額（千円）	957,190

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,573,328			
1 経常収益	1,573,027			
(1) 医業収益	1,051,324			
入院収益	579,685			
外来収益	370,550			
診療収入計	950,235			
その他医業収益	101,089			
(うち他会計負担金)	94,134			
(2) 医業外収益	521,703			
(うち国・都道府県補助金)	19,538			
(うち他会計補助・負担金)	461,914			
(うち長期前受金戻入)	25,296			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	301			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,556,178			
2 経常費用	1,555,687			
(1) 医業費用	1,513,996			
職員給与費	1,032,848	98.2	56.0	96.0
材料費	215,535	20.5	24.1	8.6
(うち薬品費)	191,380	18.2	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	9,380	0.9	11.1	1.0
減価償却費	47,751	4.5	9.2	12.5
経費	211,609	20.1	23.2	34.0
(うち委託料)	111,067	10.6	11.3	16.5
研究研修費	4,037			
資産減耗費	2,216			
(2) 医業外費用	41,691			
(うち支払利息)	163	-	1.6	3.2
(3) 特別損失	491			
損益				
経常損益	17,340			
純損益	17,150			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.1		98.2	100.0
医業収支比率	69.4		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	35.3		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	52.9		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	35.3		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	65.4		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	41,868,680
1 固定資産	32,236,322
(1) 有形固定資産	30,972,747
(2) 無形固定資産	428,856
(3) 投資その他の資産	834,719
2 流動資産	9,632,358
(1) 現金及び預金	3,646,345
(2) 未収金及び未収収益	5,464,046
(3) 貸倒引当金（ ）	19,213
(4) 貯蔵品	541,178
3 繰延資産	-
負債合計	35,109,768
1 固定負債	21,277,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,546,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,731,329
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,068,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,560,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,743,187
(6) リース債務	9,804
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,496,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,763,295
(1) 長期前受金	25,570,405
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	21,807,110
資本合計	6,758,912
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-5,857,980
(1) 資本金剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-20,759,007
負債・資本合計	41,868,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	556,048	556,048
資本勘定繰入	21,350	21,350
計	577,398	577,398

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	61.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	がんセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,397 m ²	指定病院の状況	救臨が		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	341	75.7	72.6	70.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	341	75.7	72.6	70.5
平均在院日数（一般病床のみ）		13.3	13.6	13.1

設立団体の状況		
人口（人）	6,222,666	
決算規模（千円）	1,698,567,724	
標準財政規模（千円）	1,053,813,908	
財政力指数	0.77656	
経常収支比率（%）	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	142.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	76.7
修正医業収支金額（千円）	11,033,434

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,803,432			
1 経常収益	14,803,096			
(1) 医業収益	11,314,092			
入院収益	5,854,429			
外来収益	5,051,906			
診療収入計	10,906,335			
その他医業収益	407,757			
(うち他会計負担金)	280,658			
(2) 医業外収益	3,489,004			
(うち国・都道府県補助金)	18,694			
(うち他会計補助・負担金)	2,767,689			
(うち長期前受金戻入)	316,185			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	336			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,161,181			
2 経常費用	15,160,548			
(1) 医業費用	14,386,405			
職員給与費	6,846,498	60.5	56.0	57.1
材料費	4,596,500	40.6	24.1	23.9
(うち薬品費)	3,210,885	28.4	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,318,355	11.7	11.1	11.4
減価償却費	672,974	5.9	9.2	9.5
経費	2,162,250	19.1	23.2	22.0
(うち委託料)	1,093,228	9.7	11.3	10.8
研究研修費	60,597			
資産減耗費	47,586			
(2) 医業外費用	774,143			
(うち支払利息)	14,261	0.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	633			
損益				
経常損益	-357,452			
純損益	-357,749			
累積欠損金	159,851			
経常収支比率	97.6		98.2	96.7
医業収支比率	78.6		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.6		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	26.9		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	20.6		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	77.5		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	41,868,680
1 固定資産	32,236,322
(1) 有形固定資産	30,972,747
(2) 無形固定資産	428,856
(3) 投資その他の資産	834,719
2 流動資産	9,632,358
(1) 現金及び預金	3,646,345
(2) 未収金及び未収収益	5,464,046
(3) 貸倒引当金（ ）	19,213
(4) 貯蔵品	541,178
3 繰延資産	-
負債合計	35,109,768
1 固定負債	21,277,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,546,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,731,329
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,068,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,560,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,743,187
(6) リース債務	9,804
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,496,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,763,295
(1) 長期前受金	25,570,405
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	21,807,110
資本合計	6,758,912
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-5,857,980
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-20,759,007
負債・資本合計	41,868,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,048,347	3,048,347
資本勘定繰入	518,300	518,300
計	3,566,647	3,566,647

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	61.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	救急医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,172 m ²	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	12	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	100	77.0	77.5	75.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	77.0	77.5	75.2
平均在院日数（一般病床のみ）		14.4	14.7	13.5

設立団体の状況		
人口（人）	6,222,666	
決算規模（千円）	1,698,567,724	
標準財政規模（千円）	1,053,813,908	
財政力指数	0.77656	
経常収支比率（%）	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	142.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	59.3
修正医業収支金額（千円）	3,192,775

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,787,935			
1 経常収益	5,787,935			
(1) 医業収益	5,396,505			
入院収益	3,002,630			
外来収益	173,698			
診療収入計	3,176,328			
その他医業収益	2,220,177			
(うち他会計負担金)	2,203,730			
(2) 医業外収益	391,430			
(うち国・都道府県補助金)	4,306			
(うち他会計補助・負担金)	202,235			
(うち長期前受金戻入)	159,497			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,563,885			
2 経常費用	5,563,885			
(1) 医業費用	5,380,165			
職員給与費	3,221,845	59.7	56.0	61.8
材料費	1,070,118	19.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	101,507	1.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	944,048	17.5	11.1	8.2
減価償却費	286,510	5.3	9.2	10.4
経費	764,807	14.2	23.2	29.9
(うち委託料)	465,352	8.6	11.3	12.9
研究研修費	17,593			
資産減耗費	19,292			
(2) 医業外費用	183,720			
(うち支払利息)	5,413	0.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	224,050			
純損益	224,050			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.0		98.2	96.7
医業収支比率	100.3		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	41.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	44.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	41.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	60.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	41,868,680
1 固定資産	32,236,322
(1) 有形固定資産	30,972,747
(2) 無形固定資産	428,856
(3) 投資その他の資産	834,719
2 流動資産	9,632,358
(1) 現金及び預金	3,646,345
(2) 未収金及び未収収益	5,464,046
(3) 貸倒引当金（ ）	19,213
(4) 貯蔵品	541,178
3 繰延資産	-
負債合計	35,109,768
1 固定負債	21,277,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,546,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,731,329
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,068,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,560,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,743,187
(6) リース債務	9,804
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,496,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,763,295
(1) 長期前受金	25,570,405
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	21,807,110
資本合計	6,758,912
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-5,857,980
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-20,759,007
負債・資本合計	41,868,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,405,965	2,405,965
資本勘定繰入	124,764	124,764
計	2,530,729	2,530,729

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	61.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	こども病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,269 m ²	指定病院の状況	救臨地		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	224	65.5	61.6	65.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	224	65.5	61.6	65.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	12.0	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,698,567,724	
標準財政規模(千円)	1,053,813,908	
財政力指数	0.77656	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	142.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.2
修正医業収支金額(千円)	7,261,399

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,809,010			
1 経常収益	10,804,973			
(1) 医業収益	7,426,799			
入院収益	4,868,455			
外来収益	2,366,909			
診療収入計	7,235,364			
その他医業収益	191,435			
(うち他会計負担金)	165,400			
(2) 医業外収益	3,378,174			
(うち国・都道府県補助金)	3,889			
(うち他会計補助・負担金)	3,082,882			
(うち長期前受金戻入)	252,284			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,037			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,359,338			
2 経常費用	10,359,338			
(1) 医業費用	9,914,866			
職員給与費	5,274,499	71.0	56.0	59.3
材料費	2,571,251	34.6	24.1	19.3
(うち薬品費)	1,786,111	24.0	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	748,424	10.1	11.1	9.2
減価償却費	483,656	6.5	9.2	10.3
経費	1,510,756	20.3	23.2	27.6
(うち委託料)	868,052	11.7	11.3	12.3
研究研修費	36,163			
資産減耗費	38,541			
(2) 医業外費用	444,472			
(うち支払利息)	22,469	0.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	445,635			
純損益	449,672			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.3		98.2	96.7
医業収支比率	74.9		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	30.1		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	43.7		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	30.1		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	72.9		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	41,868,680
1 固定資産	32,236,322
(1) 有形固定資産	30,972,747
(2) 無形固定資産	428,856
(3) 投資その他の資産	834,719
2 流動資産	9,632,358
(1) 現金及び預金	3,646,345
(2) 未収金及び未収収益	5,464,046
(3) 貸倒引当金()	19,213
(4) 貯蔵品	541,178
3 繰延資産	-
負債合計	35,109,768
1 固定負債	21,277,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,546,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,731,329
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,068,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,560,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,743,187
(6) リース債務	9,804
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,496,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,763,295
(1) 長期前受金	25,570,405
(2) 長期前受金収益化累計額()	21,807,110
資本合計	6,758,912
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-5,857,980
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-20,759,007
負債・資本合計	41,868,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,248,282	3,248,282
資本勘定繰入	289,227	289,227
計	3,537,509	3,537,509

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	千葉市
	病院名	青葉病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,012 m ²	指定病院の状況	救臨感地輪
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	314	81.1	80.3	80.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	60	62.5	59.6	62.2
感染症	6	25.8	1.8	1.8
計	380	77.3	75.8	76.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	12.3	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	971,882	
決算規模(千円)	434,557,617	
標準財政規模(千円)	247,989,199	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	98.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.8
	将来負担比率(%)	145.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.1
修正医業収支金額(千円)	9,011,886

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,439,700			
1 経常収益	12,428,487			
(1) 医業収益	9,435,534			
入院収益	6,376,670			
外来収益	2,464,691			
診療収入計	8,841,361			
その他医業収益	594,173			
(うち他会計負担金)	423,648			
(2) 医業外収益	2,992,953			
(うち国・都道府県補助金)	37,972			
(うち他会計補助・負担金)	2,086,110			
(うち長期前受金戻入)	7,198			
(うち資本費繰入収益)	752,804			
(3) 特別利益	11,213			
(うち他会計繰入金)	6,903			
総費用	12,506,062			
2 経常費用	12,224,810			
(1) 医業費用	11,537,096			
職員給与費	5,898,553	62.5	56.0	57.1
材料費	2,372,205	25.1	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,252,466	13.3	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,119,102	11.9	11.1	11.4
減価償却費	1,273,416	13.5	9.2	9.5
経費	1,944,503	20.6	23.2	22.0
(うち委託料)	1,179,099	12.5	11.3	10.8
研究研修費	41,945			
資産減耗費	6,474			
(2) 医業外費用	687,714			
(うち支払利息)	269,226	2.9	1.6	1.6
(3) 特別損失	281,252			
損益				
経常損益	203,677			
純損益	-66,362			
累積欠損金	4,254,654			
経常収支比率	101.7		98.2	96.7
医業収支比率	81.8		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	26.6		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	20.2		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	81.1		86.0	85.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,244,010
1 固定資産	19,434,559
(1) 有形固定資産	18,444,478
(2) 無形固定資産	694,041
(3) 投資その他の資産	296,040
2 流動資産	3,809,451
(1) 現金及び預金	661,272
(2) 未収金及び未収収益	2,893,698
(3) 貸倒引当金()	34,551
(4) 貯蔵品	94,390
3 繰延資産	-
負債合計	25,845,156
1 固定負債	20,563,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,555,160
(2) その他の企業債	4,668
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,200,000
(6) 引当金	2,310,732
(7) リース債務	493,284
2 流動負債	4,916,658
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,960,581
(2) その他の企業債	666
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当	403,818
(6) リース債務	394,192
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,890,690
(9) 前受金及び前受収益	26
3 繰延収益	364,654
(1) 長期前受金	5,807,547
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,442,893
資本合計	-2,601,146
1 資本金	4,734,926
2 剰余金	-7,336,072
(1) 資本金剰余金	1,195,886
(2) 利益剰余金	-8,531,958
負債・資本合計	23,244,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	2,601,146
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,236,492
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,347,556	2,516,661
資本勘定繰入	884,887	1,460,085
計	3,232,443	3,976,746

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	143,235	0.9
28年度	802,117	5.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	千葉市
				病院名	海浜病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,277 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	27	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	293	61.7	62.9	62.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	293	61.7	62.9	62.7
平均在院日数（一般病床のみ）		7.6	8.1	8.2

設立団体の状況		
人口（人）	971,882	
決算規模（千円）	434,557,617	
標準財政規模（千円）	247,989,199	
財政力指数	0.94	
経常収支比率（%）	98.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.8
	将来負担比率（%）	145.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.6
修正医業収支金額（千円）	6,641,555

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,774,500			
1 経常収益	8,773,103			
(1) 医業収益	6,951,697			
入院収益	4,731,143			
外来収益	1,774,476			
診療収入計	6,505,619			
その他医業収益	446,078			
(うち他会計負担金)	310,142			
(2) 医業外収益	1,821,406			
(うち国・都道府県補助金)	95,834			
(うち他会計補助・負担金)	1,199,761			
(うち長期前受金戻入)	41,389			
(うち資本費繰入収益)	438,970			
(3) 特別利益	1,397			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,145,769			
2 経常費用	8,823,330			
(1) 医業費用	8,562,435			
職員給与費	4,810,127	69.2	56.0	59.3
材料費	1,137,348	16.4	24.1	19.3
(うち薬品費)	606,620	8.7	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	529,424	7.6	11.1	9.2
減価償却費	842,456	12.1	9.2	10.3
経費	1,729,750	24.9	23.2	27.6
(うち委託料)	1,033,871	14.9	11.3	12.3
研究研修費	33,494			
資産減耗費	9,260			
(2) 医業外費用	260,895			
(うち支払利息)	11,525	0.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	322,439			
損益				
経常損益	-50,227			
純損益	-371,269			
累積欠損金	4,277,304			
経常収支比率	99.4		98.2	96.7
医業収支比率	81.2		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	21.7		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	82.3		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	23,244,010
1 固定資産	19,434,559
(1) 有形固定資産	18,444,478
(2) 無形固定資産	694,041
(3) 投資その他の資産	296,040
2 流動資産	3,809,451
(1) 現金及び預金	661,272
(2) 未収金及び未収収益	2,893,698
(3) 貸倒引当金（ ）	34,551
(4) 貯蔵品	94,390
3 繰延資産	-
負債合計	25,845,156
1 固定負債	20,563,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,555,160
(2) その他の企業債	4,668
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,200,000
(6) 引当金	2,310,732
(7) リース債務	493,284
2 流動負債	4,916,658
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,960,581
(2) その他の企業債	666
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	403,818
(6) リース債務	394,192
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,890,690
(9) 前受金及び前受収益	26
3 繰延収益	364,654
(1) 長期前受金	5,807,547
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,442,893
資本合計	-2,601,146
1 資本金	4,734,926
2 剰余金	-7,336,072
(1) 資本金剰余金	1,195,886
(2) 利益剰余金	-8,531,958
負債・資本合計	23,244,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	2,601,146
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	2,236,492
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,352,488	1,509,903
資本勘定繰入	438,798	871,245
計	1,791,286	2,381,148

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	143,235	0.9
28年度	802,117	5.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	52.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	銚子市
	病院名	銚子市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,960 m ²	指定病院の状況	
診療科数	10	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	148	32.3	27.7	24.1
療養	38	95.7	95.4	85.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	186	32.3	24.9	21.9
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	18.8	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	64,415	
決算規模(千円)	22,899,611	
標準財政規模(千円)	14,686,317	
財政力指数	0.60	
経常収支比率(%)	95.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	146.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	457,470			
1 経常収益	457,470			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	457,470			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	427,664			
(うち長期前受金戻入)	24,424			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	457,470			
2 経常費用	457,470			
(1) 医業費用	455,363			
職員給与費	4,326	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	108,772	-	9.2	10.4
経費	287,865	-	23.2	29.9
(うち委託料)	6,832	-	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	54,400			
(2) 医業外費用	2,107			
(うち支払利息)	2,107	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	2,150,340			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	93.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	93.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	6.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,799,153
1 固定資産	1,721,286
(1) 有形固定資産	1,716,001
(2) 無形固定資産	5,085
(3) 投資その他の資産	200
2 流動資産	77,867
(1) 現金及び預金	76,828
(2) 未収金及び未収収益	1,039
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	716,945
1 固定負債	350,130
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	284,906
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	26,157
(5) その他の長期借入金	33,843
(6) 引当金	-
(7) リース債務	5,224
2 流動負債	164,995
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	77,157
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	21,798
(4) その他の長期借入金	28,202
(5) 引当金	369
(6) リース債務	1,283
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,166
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	201,820
(1) 長期前受金	850,597
(2) 長期前受金収益化累計額()	648,777
資本合計	1,082,208
1 資本金	3,217,713
2 剰余金	-2,135,505
(1) 資本金剰余金	14,835
(2) 利益剰余金	-2,150,340
負債・資本合計	1,799,153
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,322	427,664
資本勘定繰入	33,047	200
計	34,369	427,864

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	34,221	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	市川市
				病院名	リハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,402 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	100	58.9	63.4	37.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	58.9	63.4	37.2
平均在院日数（一般病床のみ）		76.4	80.6	77.0

設立団体の状況		
人口（人）	481,732	
決算規模（千円）	138,593,849	
標準財政規模（千円）	86,475,319	
財政力指数	1.07	
経常収支比率（%）	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.3
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.8
修正医業収支金額（千円）	887,498

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,130,541			
1 経常収益	2,126,451			
(1) 医業収益	905,557			
入院収益	759,259			
外来収益	97,511			
診療収入計	856,770			
その他医業収益	48,787			
(うち他会計負担金)	18,059			
(2) 医業外収益	1,220,894			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,193,408			
(うち長期前受金戻入)	7,573			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,090			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,060,041			
2 経常費用	1,731,468			
(1) 医業費用	1,648,483			
職員給与費	896,414	99.0	56.0	61.8
材料費	68,160	7.5	24.1	17.7
(うち薬品費)	52,864	5.8	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,296	1.7	11.1	8.2
減価償却費	132,167	14.6	9.2	10.4
経費	542,373	59.9	23.2	29.9
(うち委託料)	192,455	21.3	11.3	12.9
研究研修費	2,222			
資産減耗費	7,147			
(2) 医業外費用	82,985			
(うち支払利息)	37,135	4.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	328,573			
損益				
経常損益	394,983			
純損益	70,500			
累積欠損金	-			
経常収支比率	122.8		98.2	96.7
医業収支比率	54.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	57.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	133.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	56.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	52.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	5,559,499
1 固定資産	3,526,913
(1) 有形固定資産	3,515,034
(2) 無形固定資産	11,863
(3) 投資その他の資産	16
2 流動資産	2,032,586
(1) 現金及び預金	1,964,943
(2) 未収金及び未収収益	56,744
(3) 貸倒引当金（ ）	1,471
(4) 貯蔵品	12,370
3 繰延資産	-
負債合計	2,216,024
1 固定負債	1,571,067
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,336,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	234,466
(7) リース債務	-
2 流動負債	348,289
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	159,427
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	188,862
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	296,668
(1) 長期前受金	806,776
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	510,108
資本合計	3,343,475
1 資本金	3,248,952
2 剰余金	94,523
(1) 資本金剰余金	24,023
(2) 利益剰余金	70,500
負債・資本合計	5,559,499
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	789,677	1,211,467
資本勘定繰入	228,218	-
計	1,017,895	1,211,467

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	船橋市
				病院名	医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	35,581 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地		
診療科数	31	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	449	83.1	81.4	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	449	83.1	81.4	83.0
平均在院日数（一般病床のみ）		9.6	9.7	10.4

設立団体の状況		
人口（人）	622,890	
決算規模（千円）	203,251,444	
標準財政規模（千円）	114,204,079	
財政力指数	0.96	
経常収支比率（%）	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	15.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	94.4
修正医業収支金額（千円）	15,064,017

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,363,704			
1 経常収益	16,977,570			
(1) 医業収益	15,772,475			
入院収益	10,939,799			
外来収益	3,992,798			
診療収入計	14,932,597			
その他医業収益	839,878			
(うち他会計負担金)	708,458			
(2) 医業外収益	1,205,095			
(うち国・都道府県補助金)	37,057			
(うち他会計補助・負担金)	791,542			
(うち長期前受金戻入)	223,389			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	386,134			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,779,965			
2 経常費用	16,723,765			
(1) 医業費用	15,964,149			
職員給与費	7,662,639	48.6	56.0	54.1
材料費	4,227,080	26.8	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,849,155	11.7	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,371,693	15.0	11.1	12.3
減価償却費	1,148,915	7.3	9.2	8.3
経費	2,844,117	18.0	23.2	19.0
(うち委託料)	1,365,371	8.7	11.3	9.1
研究研修費	68,465			
資産減耗費	12,933			
(2) 医業外費用	759,616			
(うち支払利息)	187,714	1.2	1.6	1.5
(3) 特別損失	56,200			
損益				
経常損益	253,805			
純損益	583,739			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.5		98.2	99.3
医業収支比率	98.8		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	92.5		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	22,964,332
1 固定資産	12,442,214
(1) 有形固定資産	12,158,160
(2) 無形固定資産	111,159
(3) 投資その他の資産	172,895
2 流動資産	10,522,118
(1) 現金及び預金	7,969,137
(2) 未収金及び未収収益	2,523,859
(3) 貸倒引当金（ ）	7,067
(4) 貯蔵品	33,189
3 繰延資産	-
負債合計	10,407,098
1 固定負債	7,008,335
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,504,142
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,503,441
(7) リース債務	752
2 流動負債	2,713,631
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,068,170
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	508,025
(6) リース債務	2,728
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,074,362
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	685,132
(1) 長期前受金	4,857,227
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,172,095
資本合計	12,557,234
1 資本金	7,107,417
2 剰余金	5,449,817
(1) 資本金剰余金	705,672
(2) 利益剰余金	4,744,145
負債・資本合計	22,964,332
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,644,195	1,500,000
資本勘定繰入	732,808	500,000
計	2,377,003	2,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	松戸市
				病院名	松戸市立総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,021 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	32	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	592	84.2	73.2	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	6.4	-	-
計	600	83.1	72.2	70.1
平均在院日数（一般病床のみ）		12.8	13.5	13.0

設立団体の状況		
人口（人）	483,480	
決算規模（千円）	145,800,104	
標準財政規模（千円）	86,669,950	
財政力指数	0.90	
経常収支比率（%）	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.0
	将来負担比率（%）	2.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.9
修正医業収支金額（千円）	16,829,600

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,053,121			
1 経常収益	19,038,833			
(1) 医業収益	17,035,909			
入院収益	11,796,032			
外来収益	4,641,299			
診療収入計	16,437,331			
その他医業収益	598,578			
(うち他会計負担金)	206,309			
(2) 医業外収益	2,002,924			
(うち国・都道府県補助金)	107,727			
(うち他会計補助・負担金)	1,611,144			
(うち長期前受金戻入)	86,912			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,288			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,811,573			
2 経常費用	20,806,128			
(1) 医業費用	19,589,854			
職員給与費	9,725,191	57.1	56.0	49.8
材料費	4,359,088	25.6	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,483,417	14.6	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,875,671	11.0	11.1	12.8
減価償却費	1,944,810	11.4	9.2	8.3
経費	3,455,797	20.3	23.2	20.7
(うち委託料)	1,228,029	7.2	11.3	11.4
研究研修費	63,775			
資産減耗費	41,193			
(2) 医業外費用	1,216,274			
(うち支払利息)	148,813	0.9	1.6	1.4
(3) 特別損失	5,445			
損益				
経常損益	-1,767,295			
純損益	-1,758,452			
累積欠損金	6,820,643			
経常収支比率	91.5		98.2	99.5
医業収支比率	87.0		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	82.8		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	44,566,313
1 固定資産	37,817,061
(1) 有形固定資産	35,845,789
(2) 無形固定資産	19,699
(3) 投資その他の資産	1,951,573
2 流動資産	6,749,252
(1) 現金及び預金	3,061,211
(2) 未収金及び未収収益	3,664,370
(3) 貸倒引当金（ ）	28,437
(4) 貯蔵品	51,013
3 繰延資産	-
負債合計	30,982,906
1 固定負債	23,894,646
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,312,877
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,581,769
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,145,377
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,565,652
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	626,158
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,865,927
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,942,883
(1) 長期前受金	5,064,428
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,121,545
資本合計	13,583,407
1 資本金	20,807,728
2 剰余金	-7,224,321
(1) 資本剰余金	290,677
(2) 利益剰余金	-7,514,998
負債・資本合計	44,566,313
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,658,273	1,817,453
資本勘定繰入	586,791	616,575
計	2,245,064	2,434,028

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	39.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	松戸市
				病院名	福祉医療センター東松戸病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,063 m ²	指定病院の状況			
診療科数	11	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	181	72.2	74.4	71.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	181	72.2	74.4	71.0
平均在院日数(一般病床のみ)		50.4	53.8	51.0

設立団体の状況		
人口(人)	483,480	
決算規模(千円)	145,800,104	
標準財政規模(千円)	86,669,950	
財政力指数	0.90	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.0
	将来負担比率(%)	2.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.0
修正医業収支金額(千円)	1,806,243

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,636,923			
1 経常収益	2,636,923			
(1) 医業収益	1,841,550			
入院収益	1,455,933			
外来収益	207,772			
診療収入計	1,663,705			
その他医業収益	177,845			
(うち他会計負担金)	35,307			
(2) 医業外収益	795,373			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	557,470			
(うち長期前受金戻入)	8,769			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,659,932			
2 経常費用	2,659,932			
(1) 医業費用	2,375,505			
職員給与費	1,710,263	92.9	56.0	61.8
材料費	97,017	5.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	56,181	3.1	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,836	2.2	11.1	8.2
減価償却費	95,692	5.2	9.2	10.4
経費	469,877	25.5	23.2	29.9
(うち委託料)	243,807	13.2	11.3	12.9
研究研修費	2,054			
資産減耗費	602			
(2) 医業外費用	284,427			
(うち支払利息)	6,608	0.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-23,009			
純損益	-23,009			
累積欠損金	702,181			
経常収支比率	99.1		98.2	96.7
医業収支比率	77.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	22.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	76.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	44,566,313
1 固定資産	37,817,061
(1) 有形固定資産	35,845,789
(2) 無形固定資産	19,699
(3) 投資その他の資産	1,951,573
2 流動資産	6,749,252
(1) 現金及び預金	3,061,211
(2) 未収金及び未収収益	3,664,370
(3) 貸倒引当金()	28,437
(4) 貯蔵品	51,013
3 繰延資産	-
負債合計	30,982,906
1 固定負債	23,894,646
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,312,877
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,581,769
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,145,377
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,565,652
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	626,158
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,865,927
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,942,883
(1) 長期前受金	5,064,428
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,121,545
資本合計	13,583,407
1 資本金	20,807,728
2 剰余金	-7,224,321
(1) 資本金剰余金	290,677
(2) 利益剰余金	-7,514,998
負債・資本合計	44,566,313
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	118,773	592,777
資本勘定繰入	40,946	40,946
計	159,719	633,723

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	千葉県
		市町村・組合名	旭市
		病院名	総合病院国保旭中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	66,586	
決算規模(千円)	30,340,206	
標準財政規模(千円)	17,842,372	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	420,088			
1 経常収益	420,088			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	420,088			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	420,088			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	420,088			
2 経常費用	420,088			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	49.8
材料費	-	-	24.1	28.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.8
減価償却費	-	-	9.2	8.3
経費	-	-	23.2	20.7
(うち委託料)	-	-	11.3	11.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	420,088			
(うち支払利息)	420,088	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	99.5
医業収支比率	-		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	-		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	210,044	420,088
資本勘定繰入	768,694	1,537,387
計	978,738	1,957,475

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	柏市
	病院名	柏病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	200	78.3	77.1	68.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	78.3	77.1	68.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	16.2	15.4

設立団体の状況		
人口(人)	413,954	
決算規模(千円)	122,983,861	
標準財政規模(千円)	78,283,038	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.9
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,121 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	363,166			
1 経常収益	362,419			
(1) 医業収益	80,000			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	80,000			
(うち他会計負担金)	80,000			
(2) 医業外収益	282,419			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	145,136			
(うち長期前受金戻入)	7,520			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	747			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	358,024			
2 経常費用	358,024			
(1) 医業費用	320,312			
職員給与費	12,248	15.3	56.0	59.3
材料費	-	-	24.1	19.3
(うち薬品費)	-	-	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	9.2
減価償却費	100,814	126.0	9.2	10.3
経費	206,497	258.1	23.2	27.6
(うち委託料)	322	0.4	11.3	12.3
研究研修費	-			
資産減耗費	753			
(2) 医業外費用	37,712			
(うち支払利息)	37,712	47.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	4,395			
純損益	5,142			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		98.2	96.7
医業収支比率	25.0		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	62.1		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	281.4		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	62.0		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	38.3		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,351,223
1 固定資産	3,031,502
(1) 有形固定資産	3,031,502
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,319,721
(1) 現金及び預金	1,955,215
(2) 未収金及び未収収益	364,506
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,099,121
1 固定負債	836,473
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	817,689
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	18,784
(7) リース債務	-
2 流動負債	165,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	161,664
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,149
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,357
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	97,278
(1) 長期前受金	338,068
(2) 長期前受金収益化累計額()	240,790
資本合計	4,252,102
1 資本金	3,869,101
2 剰余金	383,001
(1) 資本金剰余金	127,481
(2) 利益剰余金	255,520
負債・資本合計	5,351,223
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	230,877	225,136
資本勘定繰入	103,624	103,624
計	334,501	328,760

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	鴨川市
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	3,468 m ²	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	14	看護配置	13	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	52	50.2	46.2	48.7
療養	18	91.0	88.2	91.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	60.7	57.0	59.7
平均在院日数(一般病床のみ)		23.0	20.8	20.4

設立団体の状況		
人口(人)	33,932	
決算規模(千円)	15,619,021	
標準財政規模(千円)	9,532,689	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	96.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	97.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	693,208

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	881,930			
1 経常収益	881,930			
(1) 医業収益	693,208			
入院収益	327,215			
外来収益	274,155			
診療収入計	601,370			
その他医業収益	91,838			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	188,722			
(うち国・都道府県補助金)	12,050			
(うち他会計補助・負担金)	163,610			
(うち長期前受金戻入)	4,974			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	843,294			
2 経常費用	843,294			
(1) 医業費用	820,949			
職員給与費	459,803	66.3	56.0	71.8
材料費	52,152	7.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	19,865	2.9	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,551	4.6	11.1	5.6
減価償却費	32,733	4.7	9.2	12.2
経費	273,938	39.5	23.2	31.2
(うち委託料)	63,331	9.1	11.3	12.3
研究研修費	1,127			
資産減耗費	1,196			
(2) 医業外費用	22,345			
(うち支払利息)	275	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	38,636			
純損益	38,636			
累積欠損金	80,058			
経常収支比率	104.6		98.2	97.1
医業収支比率	84.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	18.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	23.6		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	18.6		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	85.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	627,353
1 固定資産	283,399
(1) 有形固定資産	283,399
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	343,954
(1) 現金及び預金	223,088
(2) 未収金及び未収収益	117,441
(3) 貸倒引当金()	336
(4) 貯蔵品	3,761
3 繰延資産	-
負債合計	317,192
1 固定負債	119,598
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	81,000
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	38,598
(7) リース債務	-
2 流動負債	120,127
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,753
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,017
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	83,357
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	77,467
(1) 長期前受金	223,265
(2) 長期前受金収益化累計額()	145,798
資本合計	310,161
1 資本金	352,620
2 剰余金	-42,459
(1) 資本金剰余金	23,799
(2) 利益剰余金	-66,258
負債・資本合計	627,353
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	224,350	163,610
資本勘定繰入	24,761	17,482
計	249,111	181,092

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	南房総市
				病院名	南房総市立富山国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	2,641 m ²	指定病院の状況	救	感	輪
診療科数	7	看護配置	10	:	1
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上	~	100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	35	59.9	54.9	58.5
療養	12	82.1	82.5	80.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	51	60.4	57.1	59.1
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	16.9	17.1

設立団体の状況		
人口（人）	39,033	
決算規模（千円）	24,876,499	
標準財政規模（千円）	14,652,648	
財政力指数	0.32	
経常収支比率（%）	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.8
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	65.1
修正医業収支金額（千円）	376,282

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	535,039			
1 経常収益	535,039			
(1) 医業収益	376,282			
入院収益	241,826			
外来収益	104,365			
診療収入計	346,191			
その他医業収益	30,091			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	158,757			
(うち国・都道府県補助金)	2,060			
(うち他会計補助・負担金)	144,063			
(うち長期前受金戻入)	4,687			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	587,898			
2 経常費用	587,898			
(1) 医業費用	577,968			
職員給与費	368,672	98.0	56.0	71.8
材料費	45,394	12.1	24.1	16.5
(うち薬品費)	16,551	4.4	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,682	6.0	11.1	5.6
減価償却費	33,361	8.9	9.2	12.2
経費	98,200	26.1	23.2	31.2
(うち委託料)	25,186	6.7	11.3	12.3
研究研修費	30,531			
資産減耗費	1,810			
(2) 医業外費用	9,930			
(うち支払利息)	117	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-52,859			
純損益	-52,859			
累積欠損金	321,992			
経常収支比率	91.0		98.2	97.1
医業収支比率	65.1		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	38.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	26.9		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	66.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	707,748
1 固定資産	404,780
(1) 有形固定資産	404,780
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	302,968
(1) 現金及び預金	244,683
(2) 未収金及び未収収益	56,740
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	1,545
3 繰延資産	-
負債合計	159,630
1 固定負債	24,206
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,206
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	62,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,773
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,272
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	22,852
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	72,724
(1) 長期前受金	151,593
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	78,869
資本合計	548,118
1 資本金	870,110
2 剰余金	-321,992
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-321,992
負債・資本合計	707,748
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	143,453	144,063
資本勘定繰入	6,547	6,547
計	150,000	150,610

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	85.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	匝瑳市
				病院名	国保匝瑳市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,795 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	99	53.7	54.6	57.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	53.7	54.6	57.2
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	16.4	16.0

設立団体の状況		
人口（人）	37,261	
決算規模（千円）	14,054,092	
標準財政規模（千円）	9,595,223	
財政力指数	0.48	
経常収支比率（%）	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.7
	将来負担比率（%）	20.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	71.6
修正医業収支金額（千円）	1,416,874

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,498,679			
1 経常収益	2,491,345			
(1) 医業収益	1,462,891			
入院収益	687,986			
外来収益	660,277			
診療収入計	1,348,263			
その他医業収益	114,628			
(うち他会計負担金)	46,017			
(2) 医業外収益	1,028,454			
(うち国・都道府県補助金)	6,147			
(うち他会計補助・負担金)	397,478			
(うち長期前受金戻入)	97,690			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,334			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,611,176			
2 経常費用	2,610,406			
(1) 医業費用	1,977,714			
職員給与費	1,220,691	83.4	56.0	71.8
材料費	146,709	10.0	24.1	16.5
(うち薬品費)	92,700	6.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,836	3.7	11.1	5.6
減価償却費	167,989	11.5	9.2	12.2
経費	433,543	29.6	23.2	31.2
(うち委託料)	267,332	18.3	11.3	12.3
研究研修費	2,380			
資産減耗費	6,402			
(2) 医業外費用	632,692			
(うち支払利息)	12,328	0.8	1.6	1.9
(3) 特別損失	770			
損益				
経常損益	-119,061			
純損益	-112,497			
累積欠損金	2,213,856			
経常収支比率	95.4		98.2	97.1
医業収支比率	74.0		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	30.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.7		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	78.4		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,414,868
1 固定資産	1,872,971
(1) 有形固定資産	1,860,481
(2) 無形固定資産	8,710
(3) 投資その他の資産	3,780
2 流動資産	541,897
(1) 現金及び預金	247,646
(2) 未収金及び未収収益	287,414
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	6,837
3 繰延資産	-
負債合計	1,368,470
1 固定負債	769,712
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	673,447
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	96,265
2 流動負債	271,752
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	73,563
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	95,000
(6) リース債務	13,781
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	79,166
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	327,006
(1) 長期前受金	1,138,003
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	810,997
資本合計	1,046,398
1 資本金	3,166,083
2 剰余金	-2,119,685
(1) 資本金剰余金	82,671
(2) 利益剰余金	-2,202,356
負債・資本合計	2,414,868
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	365,566	443,495
資本勘定繰入	68,614	119,248
計	434,180	562,743

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	151.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	大網白里市
	病院名	国保大網病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	99	80.3	83.6	79.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	80.3	83.6	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	13.9	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	49,184	
決算規模(千円)	15,534,565	
標準財政規模(千円)	9,627,110	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	98.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	79.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,856 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.2
修正医業収支金額(千円)	2,147,242

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,571,015			
1 経常収益	2,571,015			
(1) 医業収益	2,262,183			
入院収益	1,146,739			
外来収益	910,010			
診療収入計	2,056,749			
その他医業収益	205,434			
(うち他会計負担金)	114,941			
(2) 医業外収益	308,832			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	257,716			
(うち長期前受金戻入)	27,652			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,628,427			
2 経常費用	2,617,407			
(1) 医業費用	2,490,098			
職員給与費	1,250,924	55.3	56.0	71.8
材料費	737,752	32.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	551,926	24.4	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	185,826	8.2	11.1	5.6
減価償却費	72,782	3.2	9.2	12.2
経費	424,387	18.8	23.2	31.2
(うち委託料)	221,809	9.8	11.3	12.3
研究研修費	2,130			
資産減耗費	2,123			
(2) 医業外費用	127,309			
(うち支払利息)	30,177	1.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	11,020			
損益				
経常損益	-46,392			
純損益	-57,412			
累積欠損金	2,174,031			
経常収支比率	98.2		98.2	97.1
医業収支比率	90.8		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.5		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	84.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,815,225
1 固定資産	1,383,452
(1) 有形固定資産	1,383,311
(2) 無形固定資産	141
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	431,773
(1) 現金及び預金	54,843
(2) 未収金及び未収収益	357,791
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	19,139
3 繰延資産	-
負債合計	1,578,037
1 固定負債	855,557
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	854,789
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	768
(7) リース債務	-
2 流動負債	355,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	133,725
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	63,786
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	157,791
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	366,678
(1) 長期前受金	862,942
(2) 長期前受金収益化累計額()	496,264
資本合計	237,188
1 資本金	2,398,076
2 剰余金	-2,160,888
(1) 資本金剰余金	13,143
(2) 利益剰余金	-2,174,031
負債・資本合計	1,815,225
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	372,657	372,657
資本勘定繰入	77,343	77,343
計	450,000	450,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	96.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	多古町
	病院名	国保多古中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,233 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	105	71.6	67.5	68.5
療養	56	80.5	76.8	78.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	161	74.6	70.7	71.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	17.9	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	14,724	
決算規模(千円)	7,123,365	
標準財政規模(千円)	4,306,799	
財政力指数	0.60	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.8
修正医業収支金額(千円)	1,619,202

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,003,905			
1 経常収益	2,003,905			
(1) 医業収益	1,748,827			
入院収益	1,024,577			
外来収益	490,048			
診療収入計	1,514,625			
その他医業収益	234,202			
(うち他会計負担金)	129,625			
(2) 医業外収益	255,078			
(うち国・都道府県補助金)	3,147			
(うち他会計補助・負担金)	109,855			
(うち長期前受金戻入)	120,045			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,222,451			
2 経常費用	2,222,451			
(1) 医業費用	2,137,296			
職員給与費	1,377,674	78.8	56.0	61.8
材料費	157,319	9.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	76,395	4.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	80,729	4.6	11.1	8.2
減価償却費	195,827	11.2	9.2	10.4
経費	400,814	22.9	23.2	29.9
(うち委託料)	258,714	14.8	11.3	12.9
研究研修費	4,731			
資産減耗費	931			
(2) 医業外費用	85,155			
(うち支払利息)	34,239	2.0	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-218,546			
純損益	-218,546			
累積欠損金	2,244,451			
経常収支比率	90.2		98.2	96.7
医業収支比率	81.8		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	12.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	79.4		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,270,959
1 固定資産	3,685,818
(1) 有形固定資産	3,615,541
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	70,277
2 流動資産	585,141
(1) 現金及び預金	159,469
(2) 未収金及び未収収益	420,463
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	6,208
3 繰延資産	-
負債合計	2,476,004
1 固定負債	1,205,796
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,205,796
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	580,115
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	199,263
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	86,113
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	286,180
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	690,093
(1) 長期前受金	1,630,663
(2) 長期前受金収益化累計額()	940,570
資本合計	1,794,955
1 資本金	4,022,428
2 剰余金	-2,227,473
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,227,473
負債・資本合計	4,270,959
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	164,276	239,480
資本勘定繰入	125,960	132,760
計	290,236	372,240

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	東庄町
	病院名	国保東庄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,818 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	32	56.4	56.4	57.7
療養	48	65.2	67.4	73.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	61.7	63.0	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	21.1	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	14,152	
決算規模(千円)	5,456,942	
標準財政規模(千円)	3,571,467	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.0
修正医業収支金額(千円)	860,844

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,063,155			
1 経常収益	1,063,155			
(1) 医業収益	896,790			
入院収益	324,228			
外来収益	445,472			
診療収入計	769,700			
その他医業収益	127,090			
(うち他会計負担金)	35,946			
(2) 医業外収益	166,365			
(うち国・都道府県補助金)	900			
(うち他会計補助・負担金)	116,054			
(うち長期前受金戻入)	46,062			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,042,811			
2 経常費用	1,042,811			
(1) 医業費用	989,476			
職員給与費	499,997	55.8	56.0	71.8
材料費	271,350	30.3	24.1	16.5
(うち薬品費)	232,899	26.0	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,479	4.1	11.1	5.6
減価償却費	60,753	6.8	9.2	12.2
経費	154,538	17.2	23.2	31.2
(うち委託料)	103,945	11.6	11.3	12.3
研究研修費	2,568			
資産減耗費	270			
(2) 医業外費用	53,335			
(うち支払利息)	17,850	2.0	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	20,344			
純損益	20,344			
累積欠損金	973,803			
経常収支比率	102.0		98.2	97.1
医業収支比率	90.6		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	87.4		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,112,925
1 固定資産	727,427
(1) 有形固定資産	718,474
(2) 無形固定資産	187
(3) 投資その他の資産	8,766
2 流動資産	385,498
(1) 現金及び預金	252,758
(2) 未収金及び未収収益	123,575
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	9,165
3 繰延資産	-
負債合計	787,053
1 固定負債	550,927
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	550,927
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	149,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,181
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,096
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	86,258
(1) 長期前受金	476,778
(2) 長期前受金収益化累計額()	390,520
資本合計	325,872
1 資本金	1,299,675
2 剰余金	-973,803
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-973,803
負債・資本合計	1,112,925
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	159,486	152,000
資本勘定繰入	50,584	31,491
計	210,070	183,491

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	108.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	横芝光町
	病院名	東陽病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,384 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	30 年 度	29 年 度	28 年 度
一 般	55	76.2	68.7	62.7
療 養	45	61.1	66.1	66.0
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	100	69.4	67.5	64.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	14.7	16.9

設立団体の状況		
人 口 (人)	23,762	
決 算 規 模 (千円)	10,297,673	
標 準 財 政 規 模 (千円)	6,537,556	
財 政 力 指 数	0.47	
経 常 収 支 比 率 (%)	90.8	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.1
	将来負担比率 (%)	11.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	64.4
修正医業収支金額 (千円)	952,979

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,506,920			
1 経 常 収 益	1,506,920			
(1) 医 業 収 益	985,799			
入 院 収 益	623,773			
外 来 収 益	282,964			
診 療 収 入 計	906,737			
そ の 他 医 業 収 益	79,062			
(うち他会計負担金)	32,820			
(2) 医 業 外 収 益	521,121			
(うち国・都道府県補助金)	41,598			
(うち他会計補助・負担金)	389,774			
(うち長期前受金戻入)	80,196			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,517,066			
2 経 常 費 用	1,517,066			
(1) 医 業 費 用	1,480,363			
職 員 給 与 費	766,098	77.7	56.0	61.8
材 料 費	108,810	11.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	54,726	5.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,727	5.2	11.1	8.2
減 価 償 却 費	162,442	16.5	9.2	10.4
経 費	437,499	44.4	23.2	29.9
(うち委託料)	181,642	18.4	11.3	12.9
研 究 研 修 費	3,450			
資 産 減 耗 費	2,064			
(2) 医 業 外 費 用	36,703			
(うち支払利息)	4,073	0.4	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-10,146			
純 損 益	-10,146			
累 積 欠 損 金	1,237,607			
経 常 収 支 比 率	99.3		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	66.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	28.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	42.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	28.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	71.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	3,075,641
1 固 定 資 産	2,855,817
(1) 有 形 固 定 資 産	2,607,169
(2) 無 形 固 定 資 産	209,068
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	39,580
2 流 動 資 産	219,824
(1) 現 金 及 び 預 金	51,100
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	164,744
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	236
(4) 貯 蔵 品	4,216
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	1,418,147
1 固 定 負 債	207,147
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,911
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	12,236
2 流 動 負 債	265,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	190,793
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	47,953
(6) リ ー ス 債 務	4,079
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	16,979
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	945,439
(1) 長 期 前 受 金	1,730,734
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	785,295
資 本 合 計	1,657,494
1 資 本 金	2,895,051
2 剰 余 金	-1,237,557
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-1,237,557
負 債 ・ 資 本 合 計	3,075,641
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	421,008	422,594
資 本 勘 定 繰 入	132,776	132,776
計	553,784	555,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	125.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	鋸南町
				病院名	国保鋸南病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,389 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	3	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	32	63.3	77.1	78.9
療養	34	33.8	61.5	59.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	48.1	69.1	68.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	20.3	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	8,022	
決算規模(千円)	4,232,583	
標準財政規模(千円)	2,799,530	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	56.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	2.2
修正医業収支金額(千円)	2,400

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	84,151			
1 経常収益	84,151			
(1) 医業収益	2,400			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	2,400			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	81,751			
(うち国・都道府県補助金)	760			
(うち他会計補助・負担金)	72,492			
(うち長期前受金戻入)	3,486			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	111,082			
2 経常費用	111,082			
(1) 医業費用	109,319			
職員給与費	-	-	56.0	71.8
材料費	-	-	24.1	16.5
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.6
減価償却費	35,212	1467.2	9.2	12.2
経費	74,107	3087.8	23.2	31.2
(うち委託料)	530	22.1	11.3	12.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,763			
(うち支払利息)	1,475	61.5	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-26,931			
純損益	-26,931			
累積欠損金	1,350,957			
経常収支比率	75.8		98.2	97.1
医業収支比率	2.2		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	86.1		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	3020.5		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	86.1		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	10.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	441,380
1 固定資産	422,619
(1) 有形固定資産	422,619
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	18,761
(1) 現金及び預金	14,368
(2) 未収金及び未収収益	4,393
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	127,752
1 固定負債	67,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	67,966
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	16,274
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,114
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,160
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	43,512
(1) 長期前受金	165,798
(2) 長期前受金収益化累計額()	122,286
資本合計	313,628
1 資本金	1,664,585
2 剰余金	-1,350,957
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,350,957
負債・資本合計	441,380
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	70,980	72,492
資本勘定繰入	7,698	12,962
計	78,678	85,454

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56289.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	香取市東庄町病院組合
	病院名	小見川総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,075 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	170	61.9	64.5	49.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	61.9	64.5	49.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	14.2	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.8
修正医業収支金額(千円)	2,926,746

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,269,567			
1 経常収益	3,267,857			
(1) 医業収益	3,037,705			
入院収益	1,908,016			
外来収益	946,416			
診療収入計	2,854,432			
その他医業収益	183,273			
(うち他会計負担金)	110,959			
(2) 医業外収益	230,152			
(うち国・都道府県補助金)	1,220			
(うち他会計補助・負担金)	138,469			
(うち長期前受金戻入)	53,160			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,710			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,235,543			
2 経常費用	3,235,543			
(1) 医業費用	3,053,929			
職員給与費	1,458,637	48.0	56.0	61.8
材料費	680,882	22.4	24.1	17.7
(うち薬品費)	153,756	5.1	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	505,325	16.6	11.1	8.2
減価償却費	140,471	4.6	9.2	10.4
経費	767,985	25.3	23.2	29.9
(うち委託料)	207,051	6.8	11.3	12.9
研究研修費	3,910			
資産減耗費	2,044			
(2) 医業外費用	181,614			
(うち支払利息)	5,221	0.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	32,314			
純損益	34,024			
累積欠損金	1,024,882			
経常収支比率	101.0		98.2	96.7
医業収支比率	99.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	93.3		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,653,752
1 固定資産	5,436,145
(1) 有形固定資産	5,121,899
(2) 無形固定資産	1,253
(3) 投資その他の資産	312,993
2 流動資産	1,217,607
(1) 現金及び預金	476,719
(2) 未収金及び未収収益	718,122
(3) 貸倒引当金()	882
(4) 貯蔵品	23,648
3 繰延資産	-
負債合計	4,615,226
1 固定負債	3,573,556
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,562,094
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	11,462
2 流動負債	427,783
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	92,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	124,728
(6) リース債務	12,937
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	197,338
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	613,887
(1) 長期前受金	1,254,339
(2) 長期前受金収益化累計額()	640,452
資本合計	2,038,526
1 資本金	3,054,509
2 剰余金	-1,015,983
(1) 資本金剰余金	1,468
(2) 利益剰余金	-1,017,451
負債・資本合計	6,653,752
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資金不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	227,500	249,428
資本勘定繰入	70,953	70,992
計	298,453	320,420

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)		都道府県名	千葉県
		市町村・組合名	組合立国保成東病院
		病院名	国保成東病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,508			
1 経常収益	13,508			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	13,508			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,508			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,508			
2 経常費用	13,508			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	57.1
材料費	-	-	24.1	23.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.4
減価償却費	-	-	9.2	9.5
経費	-	-	23.2	22.0
(うち委託料)	-	-	11.3	10.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,508			
(うち支払利息)	13,508	-	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	-		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,570	13,508
資本勘定繰入	58,774	148,177
計	65,344	161,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	国保国吉病院組合
				病院名	いすみ医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	11,669 m ²	指定病院の状況	救	感	輪
診療科数	13	看護配置	10	:	1
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	92	39.3	44.4	64.5
療養	48	64.3	70.6	65.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	1.9	5.3
計	144	46.5	51.9	63.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	16.6	17.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.3
修正医業収支金額(千円)	1,551,385

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,572,553			
1 経常収益	2,572,553			
(1) 医業収益	1,690,800			
入院収益	693,941			
外来収益	774,961			
診療収入計	1,468,902			
その他医業収益	221,898			
(うち他会計負担金)	139,415			
(2) 医業外収益	881,753			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	266,047			
(うち長期前受金戻入)	164,108			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,890,814			
2 経常費用	2,890,814			
(1) 医業費用	2,270,989			
職員給与費	1,084,059	64.1	56.0	61.8
材料費	303,423	17.9	24.1	17.7
(うち薬品費)	174,900	10.3	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	111,309	6.6	11.1	8.2
減価償却費	230,318	13.6	9.2	10.4
経費	648,167	38.3	23.2	29.9
(うち委託料)	147,257	8.7	11.3	12.9
研究研修費	3,650			
資産減耗費	1,372			
(2) 医業外費用	619,825			
(うち支払利息)	58,127	3.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-318,261			
純損益	-318,261			
累積欠損金	2,207,767			
経常収支比率	89.0		98.2	96.7
医業収支比率	74.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	24.0		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	75.0		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,590,531
1 固定資産	3,578,241
(1) 有形固定資産	3,427,563
(2) 無形固定資産	51,707
(3) 投資その他の資産	98,971
2 流動資産	1,012,290
(1) 現金及び預金	696,110
(2) 未収金及び未収収益	304,756
(3) 貸倒引当金()	1,018
(4) 貯蔵品	12,442
3 繰延資産	-
負債合計	3,950,044
1 固定負債	3,068,925
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,068,925
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	431,007
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	202,449
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	108,721
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	119,304
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	450,112
(1) 長期前受金	1,378,424
(2) 長期前受金収益化累計額()	928,312
資本合計	640,487
1 資本金	2,841,714
2 剰余金	-2,201,227
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,201,227
負債・資本合計	4,590,531
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	334,490	405,462
資本勘定繰入	133,137	147,148
計	467,627	552,610

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	君津中央病院企業団
				病院名	君津中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	52,379 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	32	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	636	82.6	83.9	80.8
療養	-	-	-	-
結核	18	15.9	12.6	23.7
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	660	80.1	81.2	78.5
平均在院日数（一般病床のみ）		11.4	11.5	11.4

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.9
修正医業収支金額（千円）	19,355,629

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,314,703			
1 経常収益	21,643,993			
(1) 医業収益	19,606,424			
入院収益	13,686,393			
外来収益	5,165,631			
診療収入計	18,852,024			
その他医業収益	754,400			
(うち他会計負担金)	250,795			
(2) 医業外収益	2,037,569			
(うち国・都道府県補助金)	362,535			
(うち他会計補助・負担金)	1,217,205			
(うち長期前受金戻入)	144,974			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	670,710			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,155,478			
2 経常費用	22,478,426			
(1) 医業費用	21,072,890			
職員給与費	8,896,274	45.4	56.0	49.8
材料費	5,781,445	29.5	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,659,088	8.5	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,020,162	20.5	11.1	12.8
減価償却費	1,896,015	9.7	9.2	8.3
経費	4,369,196	22.3	23.2	20.7
(うち委託料)	1,267,562	6.5	11.3	11.4
研究研修費	89,895			
資産減耗費	40,065			
(2) 医業外費用	1,405,536			
(うち支払利息)	228,012	1.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	677,052			
損益				
経常損益	-834,433			
純損益	-840,775			
累積欠損金	840,775			
経常収支比率	96.3		98.2	99.5
医業収支比率	93.0		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.5		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	89.8		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	26,152,702
1 固定資産	19,268,988
(1) 有形固定資産	18,890,270
(2) 無形固定資産	32,961
(3) 投資その他の資産	345,757
2 流動資産	6,883,714
(1) 現金及び預金	3,283,849
(2) 未収金及び未収収益	3,508,051
(3) 貸倒引当金（ ）	19,233
(4) 貯蔵品	87,940
3 繰延資産	-
負債合計	21,599,329
1 固定負債	16,845,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,895,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,950,223
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,289,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,340,695
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	637,467
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,201,912
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,464,222
(1) 長期前受金	4,116,819
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,652,597
資本合計	4,553,373
1 資本金	3,166,108
2 剰余金	1,387,265
(1) 資本金剰余金	711,174
(2) 利益剰余金	676,091
負債・資本合計	26,152,702
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,933,887	1,468,000
資本勘定繰入	1,018,895	-
計	2,952,782	1,468,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	4.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	君津中央病院企業団
	病院名	君津中央病院大佐和分院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,116 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	30 年 度	29 年 度	28 年 度
一 般	36	88.6	87.7	89.8
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	36	88.6	87.7	89.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	17.8	16.9

設立団体の状況	
人 口 (人)	-
決 算 規 模 (千円)	-
標 準 財 政 規 模 (千円)	-
財 政 力 指 数	-
経 常 収 支 比 率 (%)	-
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)
	連結実質赤字比率 (%)
	実質公債費比率 (%)
	将来負担比率 (%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	94.3
修正医業収支金額 (千円)	638,942

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	693,832			
1 経 常 収 益	693,832			
(1) 医 業 収 益	638,942			
入 院 収 益	335,441			
外 来 収 益	277,531			
診 療 収 入 計	612,972			
そ の 他 医 業 収 益	25,970			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医 業 外 収 益	54,890			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	32,000			
(うち長期前受金戻入)	1,143			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	694,413			
2 経 常 費 用	691,568			
(1) 医 業 費 用	677,236			
職 員 給 与 費	310,848	48.7	56.0	81.3
材 料 費	63,629	10.0	24.1	14.4
(うち薬品費)	21,477	3.4	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,353	5.4	11.1	5.1
減 価 償 却 費	41,609	6.5	9.2	13.4
経 費	257,949	40.4	23.2	47.5
(うち委託料)	28,896	4.5	11.3	20.0
研 究 研 修 費	1,147			
資 産 減 耗 費	2,054			
(2) 医 業 外 費 用	14,332			
(うち支払利息)	-	-	1.6	1.4
(3) 特 別 損 失	2,845			
損 益				
経 常 損 益	2,264			
純 損 益	-581			
累 積 欠 損 金	581			
経 常 収 支 比 率	100.3		98.2	96.3
医 業 収 支 比 率	94.3		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.6		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	5.0		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	4.6		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	95.7		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	26,152,702
1 固 定 資 産	19,268,988
(1) 有 形 固 定 資 産	18,890,270
(2) 無 形 固 定 資 産	32,961
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	345,757
2 流 動 資 産	6,883,714
(1) 現 金 及 び 預 金	3,283,849
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	3,508,051
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	19,233
(4) 貯 蔵 品	87,940
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	21,599,329
1 固 定 負 債	16,845,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,895,365
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,950,223
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	3,289,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,340,695
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	637,467
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	1,201,912
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	1,464,222
(1) 長 期 前 受 金	4,116,819
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	2,652,597
資 本 合 計	4,553,373
1 資 本 金	3,166,108
2 剰 余 金	1,387,265
(1) 資 本 剰 余 金	711,174
(2) 利 益 剰 余 金	676,091
負 債 ・ 資 本 合 計	26,152,702
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	94,710	32,000
資 本 勘 定 繰 入	10,583	-
計	105,293	32,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	4.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	長生郡市広域市町村圏組合 (事業会計分)
	病院名	公立長生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,168 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	180	52.7	53.8	58.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	52.7	53.8	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	12.8	14.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.0
修正医業収支金額(千円)	2,374,322

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,361,799			
1 経常収益	3,361,799			
(1) 医業収益	2,522,932			
入院収益	1,407,566			
外来収益	831,092			
診療収入計	2,238,658			
その他医業収益	284,274			
(うち他会計負担金)	148,610			
(2) 医業外収益	838,867			
(うち国・都道府県補助金)	12,431			
(うち他会計補助・負担金)	645,028			
(うち長期前受金戻入)	108,925			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,444,844			
2 経常費用	3,444,844			
(1) 医業費用	3,342,689			
職員給与費	2,050,575	81.3	56.0	61.8
材料費	462,498	18.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	249,706	9.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	212,792	8.4	11.1	8.2
減価償却費	208,786	8.3	9.2	10.4
経費	610,091	24.2	23.2	29.9
(うち委託料)	237,763	9.4	11.3	12.9
研究研修費	5,497			
資産減耗費	5,242			
(2) 医業外費用	102,155			
(うち支払利息)	11,530	0.5	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-83,045			
純損益	-83,045			
累積欠損金	4,386,286			
経常収支比率	97.6		98.2	96.7
医業収支比率	75.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	23.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	74.6		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,701,906
1 固定資産	2,896,712
(1) 有形固定資産	2,772,284
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	124,313
2 流動資産	805,194
(1) 現金及び預金	373,225
(2) 未収金及び未収収益	395,664
(3) 貸倒引当金()	15,299
(4) 貯蔵品	51,604
3 繰延資産	-
負債合計	3,204,086
1 固定負債	518,829
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	466,324
(2) その他の企業債	52,505
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	621,385
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	304,583
(2) その他の企業債	10,391
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	143,053
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	138,659
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,063,872
(1) 長期前受金	4,443,183
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,379,311
資本合計	497,820
1 資本金	4,877,606
2 剰余金	-4,379,786
(1) 資本金剰余金	3,500
(2) 利益剰余金	-4,383,286
負債・資本合計	3,701,906
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	477,480	793,638
資本勘定繰入	197,626	197,626
計	675,106	991,264

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	173.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。